

会報 平成おやじの会

No.110



ソフトテニス部と交流試合

琴似中学校平成おやじの会は10月17日(土)に、ソフトテニス部と交流試合を行いました。新型インフルエンザの影響で生徒の半分近くは参加できず、おやじたちは「病気に負けるな」とエールを送りました。

インフル禍に おやじ絶句

■ 参加者の声

ソフトテニス部キャプテン 赤平遥香さん

学級閉鎖のため、人数の少ないなか挑んだ「おやじの会」の方たちとの試合でした。結果は私たち女子がまだまだ未熟だったため、まともな試合とはいえず、ぼろ負けでした。でもそのおかげで、自分のダメな所や、苦手とする所を見つけることができました。なので、本当にいい経験ができたなと思います。

おやじの会 OB 池田 浩康さん

青空で温暖なスポーツ日和の下、「おやじの会ソフトテニス」が行われました。おやじ、生徒の参加が幾分少なかったこともあり、テンポ良くゲームが進行しました。さて、ゲームは男子生徒が黙々と力強いスイングで鋭いボールを打ち、女子は元気に声を掛け合いながら、チームワークを発揮する中で、比較的「紳士」のおやじたちは、口で勝負することなく、「小技」を駆使してほぼ互角?の戦いことができました。また来年、生徒の成長ぶりを楽しみに参加したいと思います。

